

戦後博覧会資料集成

第Ⅱ期
全9巻

★監修・解説★福間良明
京都大学大学院教育学研究科教授



博覧会ブームが映し出す
戦後日本の熱気と興奮。
戦後復興期から高度経済
成長期にさしかかるまでの
各地の博覧会史を収録。



戦後博覧会資料集成 第Ⅱ期・全9巻

〔監修・解説〕福間良明 ●揃定価：本体 237,000 円＋税 A5判・B5判上製／カバー装 ISBN978-4-8433-7086-5 C3321

第1回記本・全5巻 揃定価：本体 137,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7087-2 C3321 2025 年9月刊行予定

- 第16巻● A5判 定価：本体 27,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7088-9 C3321
全授博一周年記念 開道八十年記念 北海道産業誌／日本貿易博 北海道館／日本貿易博覧会 ポケット案内／神国博覧会／尼崎防潮堤完成記念 栄える産業博覧会
- 第17巻● A5判 定価：本体 30,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7089-6 C3321
北海道産業大観／北海道開発大博覧会 北海道開発館／北洋漁業の今昔
- 第18巻● A5判 定価：本体 30,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7090-2 C3321
観光高松大博覧会誌 1950／大前橋建設記念事業誌 前橋グランド・フェア 1954
- 第19巻● A5判 定価：本体 30,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7091-9 C3321
九州ステートフェア農業振興博覧会誌
- 第20巻● A5判 定価：本体 20,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7092-6 C3321
シアトル極東貿易博覧会参加報告／シアトル極東貿易博出品者名／シアトル極東貿易博覧会報告書／コロソ国際貿易博覧会参加報告書

第2回記本・全4巻 揃定価：本体 100,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7093-3 C3321 2026 年9月刊行予定

- 第21巻● A5判 定価：本体 24,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7094-0 C3321
福島県産業復興博覧会記念誌／講和記念全日本農機具新日本産業大博覧会誌
- 第22巻● A5判 定価：本体 20,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7095-7 C3321
岡山産業文化大博覧会案内／岡山博／岡山産業文化大博覧会誌
- 第23巻● A5判 定価：本体 28,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7096-4 C3321
佐賀産業観光大博覧会誌／全国神社館の葉／但馬博 但馬開発産業博覧会誌／徳島産業科学大博覧会誌／解説
- 第24巻● B5判 定価：本体 28,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7097-1 C3321
北洋博写真集／伸びゆく北九州 小倉大博覧会誌

戦後博覧会資料集成 国策展覧会資料集成

第Ⅰ期・全15巻 〔監修・解説〕福間良明 全7巻 〔編・解題〕ゆまに書房編集部

- 揃定価：本体 319,000 円＋税 ISBN 978-4-8433-5693-7
- ①福山産業復興博覧会々誌／1947 年 11 月 復興博覧会会誌／博覧会を了えて（平和博覧会）／平和博覧会 ②復興大博覧会誌／愛媛県産業復興松山大博覧会案内／愛媛県産業復興松山大博覧会誌 ③宗教平和博覧会案内／全日本宗教平和博覧会誌／新八重山（八重山復興博覧会） ④貿易と産業（日本貿易博覧会） ⑤長野平和博覧会誌 ⑥日本貿易産業博覧会“神戸博”会誌 ⑦北海道開発大博覧会 ⑧⑨高岡産業博覧会誌 ⑩南国高知産業大博覧会誌／新潟県産業観光大博覧会誌／福井復興博覧会 ⑪豊橋産業文化大博覧会誌／関門海底国道トンネル開通記念 世界貿易産業大博覧会誌 門司トンネル博 ⑫⑬富山産業大博覧会誌 ⑭広島復興大博覧会誌／解説 ⑮アメリカ博覧会／アメリカ博覧会／原子力平和利用の葉／北海道大博覧会協賛会誌／ほか
- 揃定価：本体 140,000 円＋税 ISBN 978-4-8433-6852-7
- 昭和 10 年代に、国民に対する政策の宣伝のために開かれた展覧会＝“国策展覧会”の主要な資料を選択・収集。日中戦争・太平洋戦争下における、日本人のアメリカ・中東などの海外認識、紀元 2600 年・教育勅語 50 周年を節目とする歴史観、国家神道に基づく展示等を把握することが可能な文献。開催の概要、写真、図版、展示目録等の情報を豊富に含み、国策を優先とした文化活動の研究に、多くの手掛かりを提供。
- ①海外編 本体 18,000 円 ②経済編 1 本体 17,000 円
- ③経済編 2 本体 23,000 円 ④歴史編 1 本体 16,000 円
- ⑤歴史編 2 本体 18,000 円 ⑥歴史編 3 本体 23,000 円
- ⑦歴史編 4 本体 25,000 円

ゆまに書房 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-7-6 TEL.03(5296)0491 FAX.03(5296)0493 <https://www.yumani.co.jp>

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日			取扱店			
	戦後博覧会資料集成 第Ⅱ期・全9巻		セット				
	揃定価：本体 237,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7086-5 C3321						
	お名前						
	お名前	TEL ()					

ゆまに書房では、二〇二〇年から二一年にかけて『戦後博覧会資料集成』と題して、敗戦後から一九五〇年代にかけて開催された博覧会に関する資料集を刊行した。この資料集は、復興への期待感、地方の開発、原子力の平和利用、アメリカ文化への憧憬、テレビ放送の普及など、現代にもつながる多種多様なテーマを物語るものであった。しかし、その後も引き続き調査を進めた結果、前回収録できなかった資料を多く掘り起こすことができた。これらを新たに取りまとめたのが、本シリーズ『戦後博覧会資料集成 第Ⅱ期』である。戦後復興から高度経済成長の入口に差しかかる時代において、地方博覧会にどのような期待が込められていたのかをうかがうことができるだろう。

『集成 第Ⅱ期』が収録する博覧会の一部を紹介すれば、農業や漁業の振興を図り、新たな商機につなげようとするもの、福島、前橋、岡山、高松、北九州など地方都市での経済復興や観光誘致をアピールするものなど、多種多様である。

G H Q 占領終結期には、日本の経済界は、シアトル極東貿易博覧会などへの出展を進めた。その記録や報告書も興味深い。生活水準やライフスタイルが異なる米国のバイヤーが日本製品に何を期待しているのか、ひいては同時代の日本イメージとそれに対する日本側の反応をうかがうことができる。朝鮮戦争休戦前後において、海外への経済進出にいかなる期待が込められたのかを読みとることもできよう。

また、同時期には、神社を地域の復興の象徴として打ち出す博覧会も開かれた。一九四五年一二月にG H Q が発した神道指令で、国家神道の禁止や政教分離がなされたことを考えれば、そこにも占領終結の余波を見ることができ

これらの資料は、全国各地に散在し、広く見渡すことは容易ではない。また、博覧会が開催された地元においても、開催から長い時間が経っており、当時の記憶は薄れている。先に刊行した『集成』と今回の『集成 第Ⅱ期』を合わせて閲覧することで、戦後復興期における地方博覧会の様相を多角的に読み解くことができるだろう。

一九七〇年に大阪で開催された日本万国博覧会は、アジア初の万博であり、六四〇〇万人もの来場者数を記録した。本資料集成を通して、そこに至るまでの博覧会史の多角的な検討が進むことを期待したい。

(京都大学大学院教育学研究科教授)

● 本書所収の博覧会の概要 ● ※主催者は当時の名称、開催地は現在の名称とした。

名 称	主催者	開催地	会 期	来場者数	収録巻
全国授産振興博覧会	北海道授産協会、職業指導協会北海道支部、同胞援護会北海道支部、他	札幌市	昭和 22 年 8 月5日～9 月 10 日	不明	16
日本貿易博覧会	横浜市、神奈川県	横浜市	昭和 24 年 3 月 15 日～6 日 15 日	360 万人	16
尼崎防潮堤完成記念 栄える産業博覧会	兵庫県、尼崎市、朝日新聞社	尼崎市	昭和 24 年 3 月 20 日～5 月 19 日	42 万人	16
観光高松大博覧会	香川県、高松市	高松市	昭和 24 年 3 月 20 日～5 月 20 日	57 万人	18
岡山産業文化大博覧会	岡山県、岡山市	岡山市	昭和 24 年 3 月 20 日～5 月 20 日	不明	22
福島県産業復興博覧会	福島県	福島県内各地	昭和 24 年 11 月 1 日～15 日	25 万人	21
九州ステートフェア農業振興博覧会	鹿児島県、鹿児島市農業協同組合協議会、南日本新聞社	鹿児島市	昭和 25 年 3 月 25 日～5 月 15 日	40 万人	19
北海道開発大博覧会	北海道庁、旭川市	旭川市	昭和 25 年 7 月 15 日～8 月 23 日	51 万人	17
講和記念全日本農機具新日本産業大博覧会	四日市市、日本農機具工業振興会、三重県農機具協会、朝日新聞社	四日市市	昭和 27 年 3 月 25 日～4 月 23 日	80 万人	21
シアトル極東貿易博覧会	ワシントン州	米国・シアトル市	昭和 27 年 9 月 6 日～14 日	3 万人	20
出雲大社正遷宮記念神国博覧会	大社町、出雲大社正遷宮奉祝会	出雲市	昭和 28 年 5 月 1 日～5 月 31 日	22 万人	16
コロン国際貿易博覧会	コロン市国際貿易見本市委員会	パナマ・コロン市	昭和 29 年 3 月 20 日～4 月 12 日	不明	20
北洋漁業再開記念北海道大博覧会	北海道、函館市、函館商工会議所	函館市	昭和 29 年 7 月 10 日～8 月 31 日	80 万人	17,24
前橋グランド・フェア	前橋市	前橋市	昭和 29 年 10 月 1 日～10 月 31 日	25 万人	18
佐賀産業観光大博覧会	佐賀県、鹿島市	鹿島市	昭和 32 年 3 月 15 日～5 月 5 日	60 万人	23
岡山産業文化大博覧会	岡山県	岡山市	昭和 32 年 3 月 20 日～5 月 10 日	80 万人	22
徳島産業科学大博覧会	徳島市	徳島市	昭和 32 年 3 月 20 日～5 月 10 日	47 万人	23
但馬開発産業博覧会	豊岡市、豊岡商工会議所	豊岡市	昭和 32 年 8 月 20 日～25 日	10 万人	23
伸びゆく北九州 小倉大博覧会	福岡県、小倉市	北九州市	昭和 35 年 3 月 20 日 -5 月 22 日	115 万人	24

本書所収の各資料、及び橋爪紳也監修『日本の博覧会 寺下勅コレクション』（平凡社・2005 年）をもとに、ゆまに書房編集部が作成。



コロン国際貿易博覧会



出雲大社正遷宮記念神国博覧会



全国授産振興博覧会

収録文献一覧

「＊」の付された発行年は推定を示す。

● 第16巻 『全授博一周年記念 開道八十年記念 北海道産業誌』

『日本貿易博 北海道館』

全国授産振興博覧会事務局編・発行／一九四八年
日本貿易博覧会北海道館協賛会編・発行／一九四九年

『日本貿易博覧会 ポケット案内』

日本貿易博覧会編・発行／一九四九年

『神国博覧会』

大社町役場編・発行／一九五三年

『尼崎防潮堤完成記念 栄える産業博覧会』

尼崎市編・発行／一九五四年

● 第17巻 『北海道産業大観』

『北海道開発大博覧会 北海道開発館』

北海道開発大博覧会事務局編・発行／一九五〇年
北海道商工部交易観光課編・発行／一九五一年

『北洋漁業の今昔』

北洋博協賛会編・発行／一九五四年

● 第18巻 『観光高松大博覧会誌 1950』

『大前橋建設記念事業誌 前橋グランド・フェア 1954』

高松市役所編・発行／一九五一年

大前橋建設記念事業実施委員会編・発行／一九五四年

● 第19巻 『九州ステートフェア農業振興博覧会誌』

『シアトル極東貿易博覧会参加報告』

九州ステートフェア事務局編・発行／一九五一年

『シアトル極東貿易博覧会出品者名』

国際見本市協議会編・発行／一九五二年

『シアトル極東貿易博覧会報告書』

名古屋市経済局通商金融課編・発行／一九五三年

『コロン国際貿易博覧会参加報告書』

国際見本市協議会編・発行／一九五四年

● 第21巻 『福島県産業復興博覧会記念誌』

『講和記念全日本農機具新日本産業大博覧会誌』

福島県産業復興博覧会事務局編・発行／一九五〇年
四日市市編・四日市博残務処理委員会発行／一九五六年

岡山県秘書広報課編・岡山産業文化大博覧会事務局発行／一九五七年

● 第22巻 『岡山産業文化大博覧会案内』

『岡山博』

岡山県秘書広報課編・岡山産業文化大博覧会事務局発行／一九五七年

『岡山産業文化大博覧会誌』

岡山県編・発行／一九五九年

● 第23巻 『佐賀産業観光大博覧会誌』

『全国神社館の栄』

佐賀産業観光大博覧会事務局編・発行／一九五七年

『但馬博 但馬開発産業博覧会誌』

但馬開発産業博覧会事務局編・発行／一九五八年

『徳島産業科学大博覧会誌』

徳島市編・発行／一九五九年

● 第24巻 『北洋博写真集』

『伸びゆく北九州 小倉大博覧会誌』

北洋漁業再開記念北海道大博覧会編・発行／一九五五年
小倉市役所編・発行／一九六〇年

本書の特色

- 第I期で未収録であった、昭和 20 ～ 30 年代に日本各地で開催された博覧会に関する資料を新たに収録。
- 北海道、福島、群馬、三重、岡山、香川、徳島、福岡、佐賀、鹿児島等、各地の博覧会で展示された、経済復興、観光誘致、技術革新の様子を豊富な写真と共に示す。
- 原子力発電の発展、テレビ放送の普及、宗教関係の展示等、メディアイベントとしての博覧会の意味を問い直す資料となる。
- 各博覧会における開催計画、収支、入場者数、関係者の式辞、展示物、会場地図などの公式情報を提供。
- アメリカ、パナマで開催された貿易博覧会への日本からの出品記録も含み、戦後初期における日本製品の輸出状況や、海外における日本イメージの形成を知る手掛かりとなる。
- 第 23 巻に詳細な解説を附す。